

第40回 香芝市地域公共交通活性化協議会

日時：令和3年2月18日（木）

午後2時30分より

場所：香芝市中央公民館3階

第3～6会議室

1. 開会

会長：お忙しい中、ご出席いただき感謝申し上げます。本市では免許の自主返納を促進する取組みを進めており、返納した方の移動手段として、コミュニティバスやデマンド交通が重要なものとなっている。本市の地域公共交通が、市民に欠かせない移動手段として、これからも持続的に提供されていくよう、忌憚のない意見をいただきたい。

（協議会成立の報告（出席：24名中21名））

2. 報告事項

（1）令和3年度コミュニティバス及びデマンド交通の運行事業者について

一同：質疑・意見なし

議長：担い手となる運行事業者には、引き続き安全運行をお願いする。

（2）東京2020オリンピック聖火リレーに伴うコミュニティバスの一部運休について

一同：質疑・意見なし

3. 議題

（1）香芝市地域公共交通計画（案）について

議長：意見があれば、お願いします。

委員：計画内容については、十分に検討されたものになっていると思う。ただ、パブリックコメントで意見が寄せられなかったことが気がりである。他の計画でも、同様のケースが多いのかも含め、事務局の見解をお聞きしたい。

議長：他の都市での同様の計画では、意見が寄せられることもある。パブリックコメントで意見が寄せられなかったことについて、計画そのものが十分に伝わっていない可能性はないか。

事務局：今回のパブリックコメントについては、広報紙、公共施設での据え置き、HPでの公開など、他計画と同様の進め方をした。他計画では意見の多いものもあるが、今回はそうならなかった。昨年秋にアイデア募集を行った際には意見が寄せられており、この計画そのものの関心が低いということではないと考えている。

議長：ほかに質疑・意見がないようであれば、この計画案を承認するものとしたい。異議があれば、お願いします。

委員各位：異議なし

議長：承認されたものとする。(案)をとって、香芝市地域公共交通計画として、手続きを進める。

(2) 今後の運行計画スケジュール(予定)について

議長：いろいろと取組みながら、見直していく部分もあるかと思う。現時点で質疑・意見がないようであれば、このスケジュール案を承認するものとしたい。異議があれば、お願いします。

委員各位：異議なし

議長：承認されたものとする。

(3) 市が運営する地域公共交通の運行見直しについて

議長：確認であるが、事務局としてはAパターンを基本に考えているという理解で問題ないか。

事務局：そのとおりである。

委員：市負担額の推移をお聞かせいただきたい。

事務局：平成30年度は7,500万円、令和元年度は7,660万円である。

委員：どの案も負担を増やすことが前提となっている。今後は、負担額を減らすことを考えていく必要があるのではないか。

議長：報告いただいたものには、車両の減価償却費は含まれていないということで問題ないか。

事務局：そのとおりである。

議長：今回の案で負担額が増える要因を改めてお聞きしたい。

事務局：大きな理由は、地域懇談会やアイデア募集での意見など、地域ニーズをふまえ、車両を1台増やして、サービスを強化するためである。あとは、消費税増税にともない、必然的に上昇する部分がある。

委員：承知した。

委員：人件費の高騰などの見込みもふまえ、負担額を減らす視点もいると思う。要望があればサービスを拡充するという考えでは、デマンド交通も合わせて、通常地域公共交通を使わずに生活できる環境になる。市が運行するサービスは、既存の地域公共交通の補助的な役割と聞いていた。コロナ禍において、タクシー事業が維持できない。もう少し全体的な視点も必要ではないか。

議長：サービスを抑制することが望ましいというお考えか。

委員：サービスを重複させる必要はないということである。本当に既存のサービスが受けられない市民を助けるものとして考えるべきではないか。

議長：p.7で特別交付税のことが示されているが、市の負担額としては、この額が差し引かれ

ることか。

事務局：特別交付税の実際の額はわからない。資料にある数値は算定の対象となる数値である。

議長：タクシー業界がおかれる現況への対応は難しい課題である。なお、事務局案に示されているデマンド交通の運用台数などは、最大値として捉えてよいか。

事務局：そのとおりである。

議長：今回、事務局から提案に基づき、パターンを選んだうえで、事業者との調整も含め、具
体の運用台数等は今後の議論の対象としても差し支えないか。

事務局：差し支えない。交通事業者への影響、受益者負担のバランスも含めて考えたい。

議長：では、葛城委員の問題意識については、今後の議論としていきたい。

委員：タクシーチケットについては、結局、自己負担が多く、思ったほど、外出の支援にはつ
ながらないのではないかと思う。そのため、タクシーチケットだけのサービス提供は現実
的ではないように思う。コミュニティバスやデマンド交通、タクシーの組み合わせをど
のようにするかだと思う。

議長：難しい問題ではあるが、方針を決めていかないと進まない側面がある。現時点で、ほかに
質疑・意見がないようであれば、事務局が提案するA案を承認するものとしたい。異
議があれば、願います。

一同：異議なし

議長：承認されたものとする。ただし、交通事業者の経営環境への影響も踏まえ、導入する台
数などは考慮したうえで取組みを進めるものとしていただきたい。

4. その他

○ 令和3年度香芝市地域公共交通活性化協議会予算（予定）について

一同：質疑・意見なし

5. 閉会